



留学  
体験者の声

交換留学先 ヴュルツブルク大学(ドイツ)

異文化環境での  
深い思索が未来に光を当てる

福原 航洋

ドイツ語文学文化専攻4年 八千代松陰高等学校(千葉県)出身

1ヶ月間ドイツに滞在した2年次の夏季短期留学でさらなる探究心が芽生え、ドイツへの再留学を決心。念願の長期留学では自由時間が多く、自分とじっくり向き合い「どう時間を有意義に使うか」を考える絶好の機会に。難解だった現地での授業内容の復習や、帰国後の大学生活、卒業後の将来設計を思索できしたことなど、有意義な経験になりました。また、現地で印象深かったのは「将来の目標は消去法ではなく、自分の経験とモチベーションを軸に決める」というドイツ人の友人の言葉。行動に対して明確な目的と理由を持ち、挑戦する大切さに気づかされました。現在はドイツでの就職という目標が生まれ、日々のモチベーションになっています。